

C2-14 ビデオ非同期対話環境におけるメッセージブラウジング手法

若園智美 牛尼剛聡 渡邊豊英

ポスターセッションでいただいた質問

- なぜ非同期でのコミュニケーションを研究対象にしているのか。会話なら同期のほうがよいのは当然ではないか。
 - 同期のほうが会話がしやすいのは確かだが、時間が合わない人同士でも意見交換ができる、ということを目指している。
- 関係がひとつだけだと、議論の中でほしいところだけを持ってくるのが難しいのではないか。
 - 今回は、使用目的を限定していないことや、操作が簡単であることを重視して、関係を一つにした。今後種類を増やすことも考えていきたい。

ポスターセッションでいただいた意見

- 同期と非同期の両方の使い方ができるシステムを考えると面白いのではないか。
- 実際にビデオを使って、テレビ会議だとかのようになるか、ビデオレターだとかのようになるか、提案手法だとかのようになるか、を試してみないとイメージが湧かない。
- メッセージ全部が構成されて流されると、受信者が見るのがつらいので、関係の構造をユーザが見れて、選択できるほうがよいのでは。